

MaxxFan キーパットの操作方法

ON/OFF



ON/OFF

このキーを使用して、ファンの始動・停止の操作をします。

オートマチック・オープニング・モデルの場合、ファンの始動・停止の時、フタも開・閉します。マニュアル・オープニング・モデルの場合、オート・モードに入っている時にこのキーを押すとファンは停止し、フタは開けた位置で止っています。

オートマチック・オープニング・モデルの場合、このボタンを押すとオート・モードは停止し、ファンは止まり、フタは閉まります。

IN/OUT



IN/OUT

このキーを使用して、ファンの回転の正・逆を操作します。 回転が逆になる前には、ファンは回転数が落ち、2秒ほど停止します。 オート・モードに入っている場合、ファンの回転は自動的に排気回転となります。 しかしこのキーを押すことで、吸気回転に変わります。

AUTO



AUTO

オート・モードはサーモスタットを操作して、サーモスタットのセット温度により、ファンを ON または OFF に切り替えます。 3秒以内にボタンを押すことで、オート・モードに入ります。

「ピー・ピー・ピー」と3回の早い音で、オート・モードになったことが確認できます。

もし事前にサーモスタットの温度を設定してあれば、車内がサーモスタット設定温度に達するとファン・コントロールがその設定温度を感じて、ファンは回りだし換気を開始します。 ファンのスピードは、車内の温度に合わせて自動的に調整されます。 車内の温度が上がれば、ファンの回転スピードも速くなります。

マックスファンに接続されている12VDCが切れた場合は、サーモスタットは初期設定の華氏78度(=摂氏25.5°C)に戻ります。

事前にサーモスタットの温度を設定していない場合、又は設定温度を変更したい場合は、HOLD TO SET (ホールド・ツー・セット) キーを3秒以上押して下さい。 「ピーー」と長い音が聞こえ、サーモスタットは華氏78度に再セットされます。 必要に応じて設定温度を調節するためには、(+) または (-) の三角キーを使って下さい。 1回押すたびに華氏1度変わります。 「ピーー」と言う音で、設定変更を知らせます。

(+)(-)の三角キー



オートモードの場合

(+) または (-) の三角キーを1回押すごとに、華氏1度サーモスタットの設定温度を上げたり下げたりします。

マニュアルモードの場合

(+) または (-) の三角キーを押すことで、ファンのスピードを上げたり下げたりします。 ファンのスピードが最大(又は最小)になった時、「ピー・ピー」と2回早い音で知らせます。

* 清掃のために、スクリーンをはずす時は、ファンモーター・スピードコントロール・スイッチを OFF にして、12VDCの電源を切ってからスクリーンをはずして下さい。

* マックスファンを清掃する時は、中性洗剤をご使用ください。